

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ぱれっと城間 (放デイ)		
○保護者評価実施期間	令和8年2月16日		～ 令和8年3月9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 7人
○従業者評価実施期間	令和8年2月25日		～ 令和8年3月4日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	安全対策・こどもの人権についての取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全計画の策定および各種マニュアルについては法人で管理しており、年間計画に基づき計画的に各種訓練を実施している。</li> <li>こどもの権利擁護や虐待防止に関する研修を定期的実施し、全職員の意識向上と支援の質の維持・向上に努めている。</li> <li>各種マニュアル・計画・研修内容については、定期的に見直しを行い、社会情勢等に応じた内容へ改定するよう努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全計画に基づく訓練の実施や各種マニュアルの整備について、保護者および職員への共有や内容理解が十分でない部分が見受けられた。</li> <li>保護者への周知については、連絡ツールを活用するとともに、事前に計画を案内するなど、分かりやすい情報共有に取り組む。</li> <li>職員に対しては、訓練実施前に制度上の位置づけや必要性を改めて共有し、共通理解を図る。</li> </ul>
2	療育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>こどもの成長や発達段階、情緒の状況等に合わせて、療育スペースの配置・動線・療育アイテムについて、職員や他事業所の児童発達支援管理責任者の意見も取り入れながら、きめ細かく見直している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基準配置は満たしているものの、療育環境の意図や環境面での配慮が保護者に十分伝わっていない面がある。</li> <li>今後は、活動のねらいや環境整備の意図について、保護者に丁寧に説明するとともに、新たに取り入れる療育内容についても分かりやすく情報提供を行う。</li> <li>送迎時など日々のやり取りの中で、不安や疑問を気軽に相談できる関係づくりに取り組む。</li> </ul>
3	施設周りの充実した環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>徒歩数分のところに公園・大型ショッピングセンター・遠方に行けるバス停(58号線沿い)が立地している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な地域資源を活用し、こどもの発達段階を考慮しながら、地域移行も視野に入れた新たな活動プログラムの立案に取り組む。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域を巻き込んだ活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度途中の人事異動等もあり、地域に開かれた取り組みを十分に実施できない状況が続いていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一昨年度には地域を巻き込んだイベントも開催していたことから、今年度はその取り組みを再度進めるとともに、当事業所は自治会にも加入しているため、自治会活動への参加などを通して、地域との関わりをより深める活動にも取り組む。</li> </ul>
2	人事異動等による職員変動	<ul style="list-style-type: none"> <li>人事異動等により支援体制に変化があり、こどもの信頼関係づくりや支援方法の統一に一定の期間を要した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>異動職員には情報共有やケース確認を丁寧にを行い、早期に支援方法を統一できるよう取り組む。</li> <li>新年度の職員案内や新しい職員の紹介についても保護者へ周知し、不安の軽減につなげる。</li> </ul>
3	完全なバリアフリー化の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設が2階建てという事もあり、完全なバリアフリー化の実現は難しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハード面でバリアフリー化が困難な箇所については、手すりを設置しているほか、児童の昇り降りについては、必ず職員が付くなどソフト面でカバーをするなど、引き続き子ども達が安全に利用できるよう取り組む。</li> </ul>